

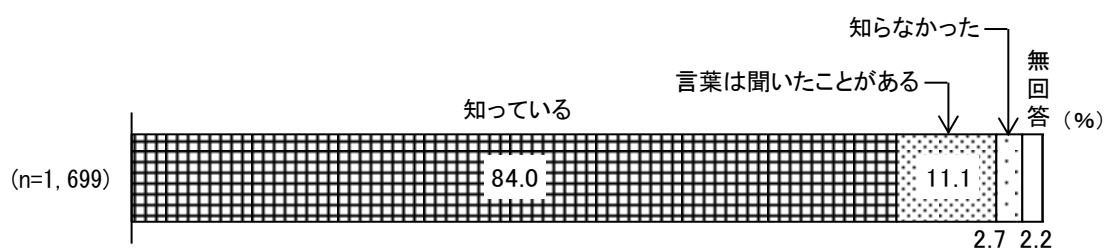
## 第9章 プラスチックごみ削減に向けて【問36～問38】

### 1 海洋プラスチックごみ問題の認知度【問36】

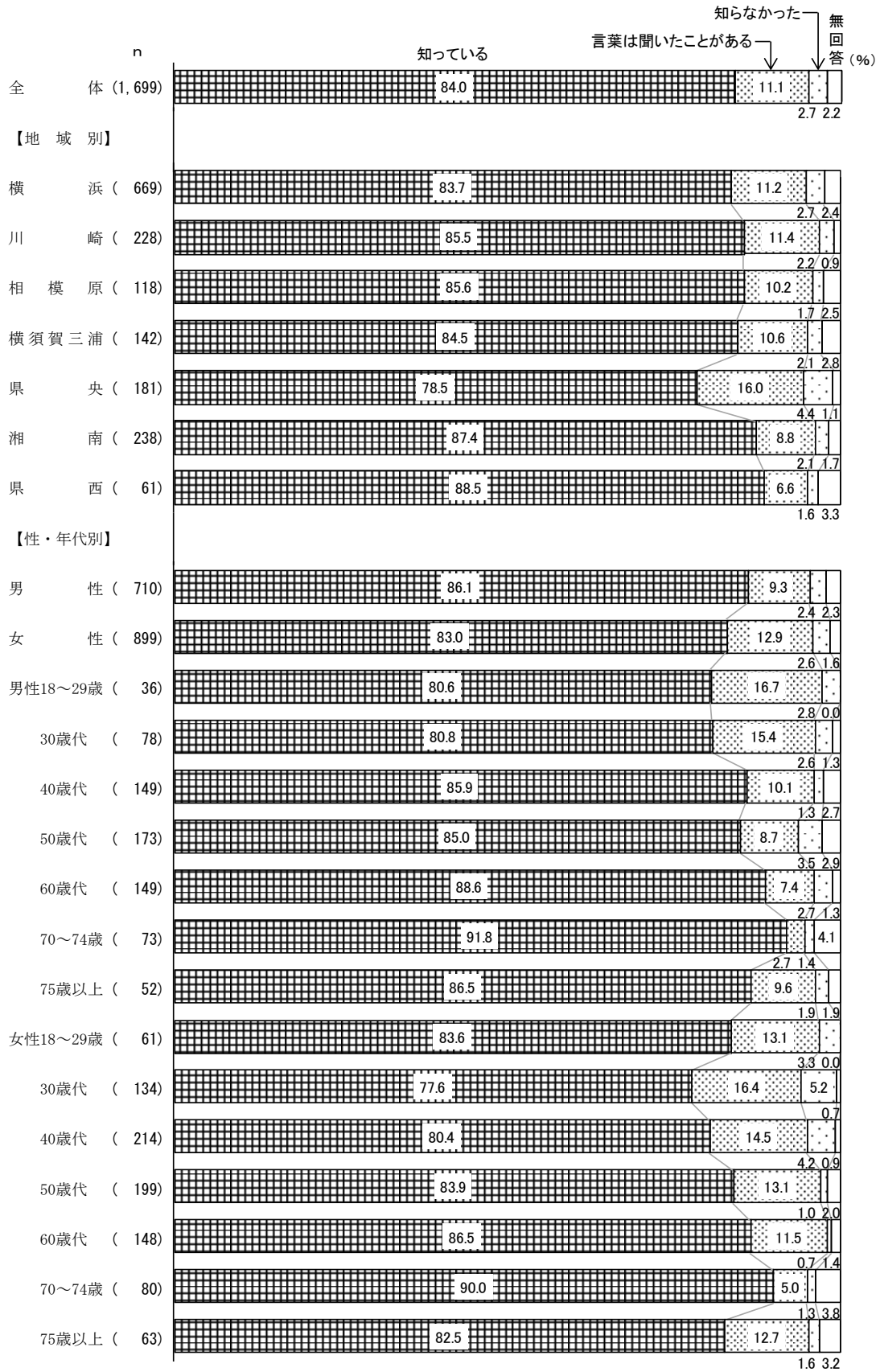
#### 【全体の状況】

海洋プラスチックごみ問題を知っているか尋ねたところ、「知っている」が84.0%であった。一方、「知らなかった」が2.7%であった。(図表9-1-1)

図表9-1-1 海洋プラスチックごみ問題の認知度



図表9-1-2 海洋プラスチックごみ問題の認知度—地域別、性・年代別



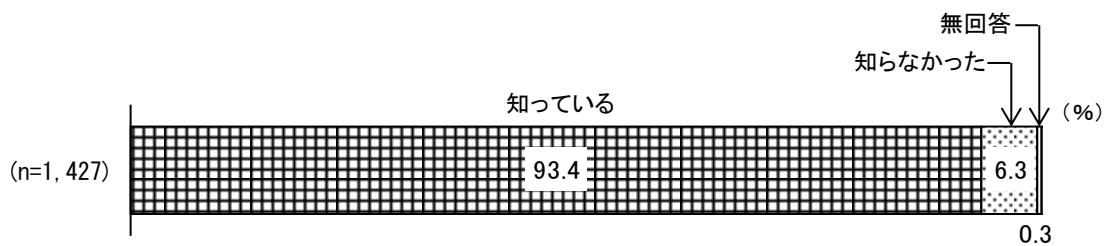
## 2 プラスチックごみが河川から海へ流れ込んでいることの認知度【問36-1】

### 【全体の状況】

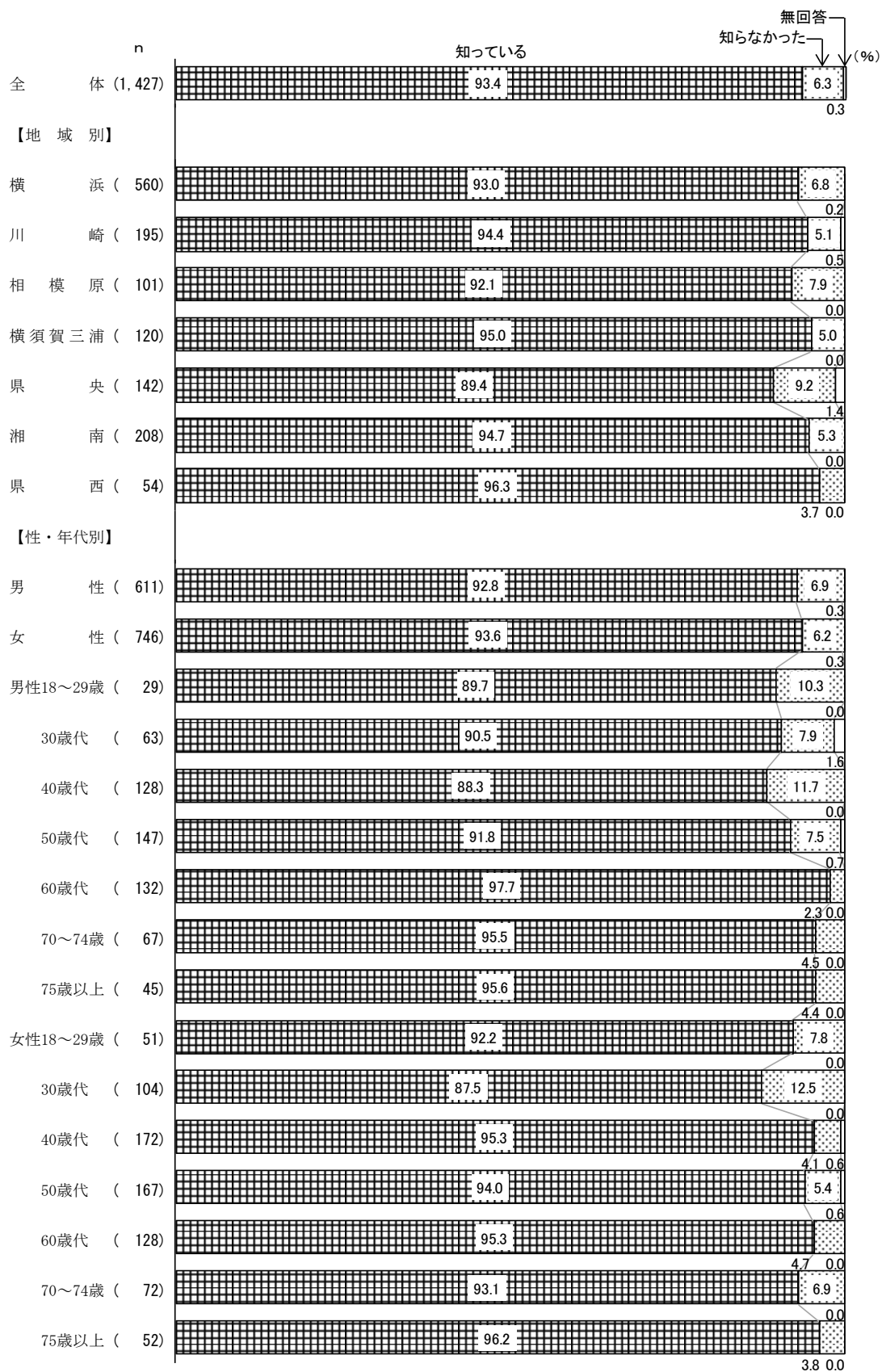
海洋プラスチックごみ問題の認知度（問36）で「知っている」と回答した1,427人に、まちで発生したプラスチックごみが、河川を通じ、海へ大量に流れ込んでいることを知っているか尋ねたところ、「知っている」が93.4%であった。

一方、「知らなかった」が6.3%であった。（図表9-2-1）

図表9-2-1 プラスチックごみが河川から海へ流れ込んでいることの認知度



図表9-2-2 プラスチックごみが河川から海へ流れ込んでいることの認知度—地域別、性・年代別

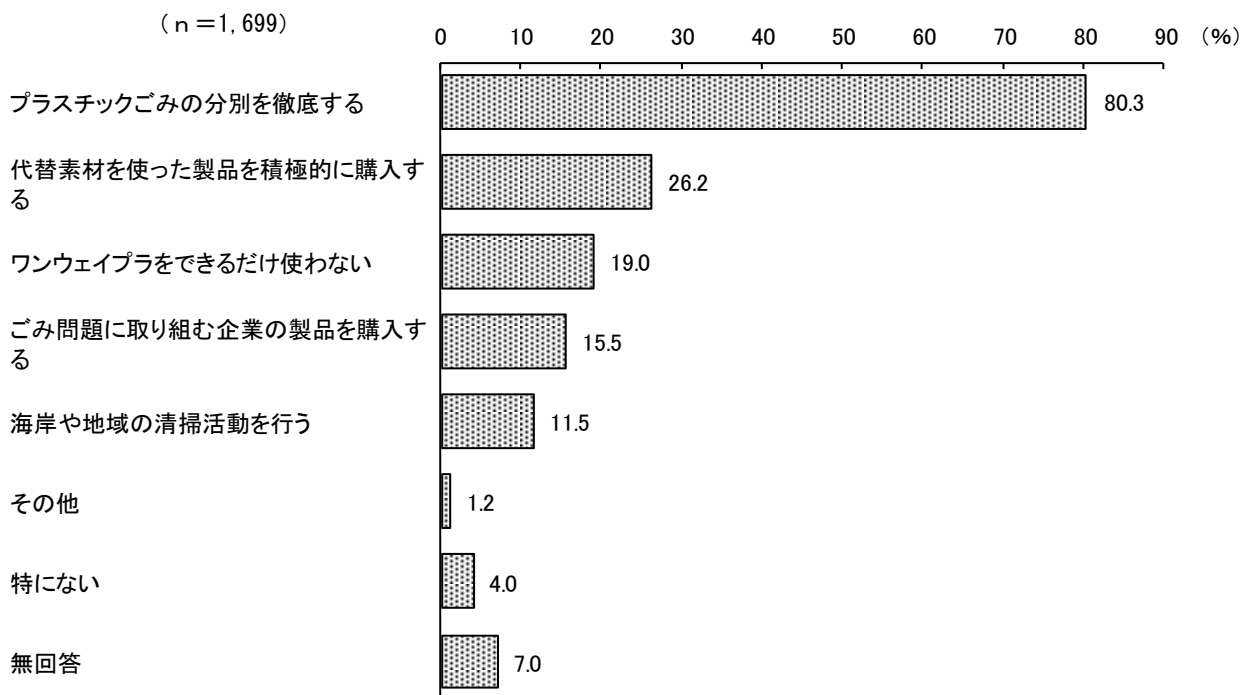


### 3 リサイクルされないプラスチックごみを削減するため心がけていること【問37】

#### 【全体の状況】

リサイクルされないプラスチックごみを削減するため心がけていることについて複数回答で尋ねたところ、「プラスチックごみの分別を徹底する」が80.3%で最も多く、次いで「代替素材を使った製品を積極的に購入する」が26.2%であった。(図表9-3-1)

図表9-3-1 リサイクルされないプラスチックごみを削減するため心がけていること（複数回答）



図表9-3-2 リサイクルされないプラスチックごみを削減するため心がけていること（複数回答）

－地域別、性・年代別

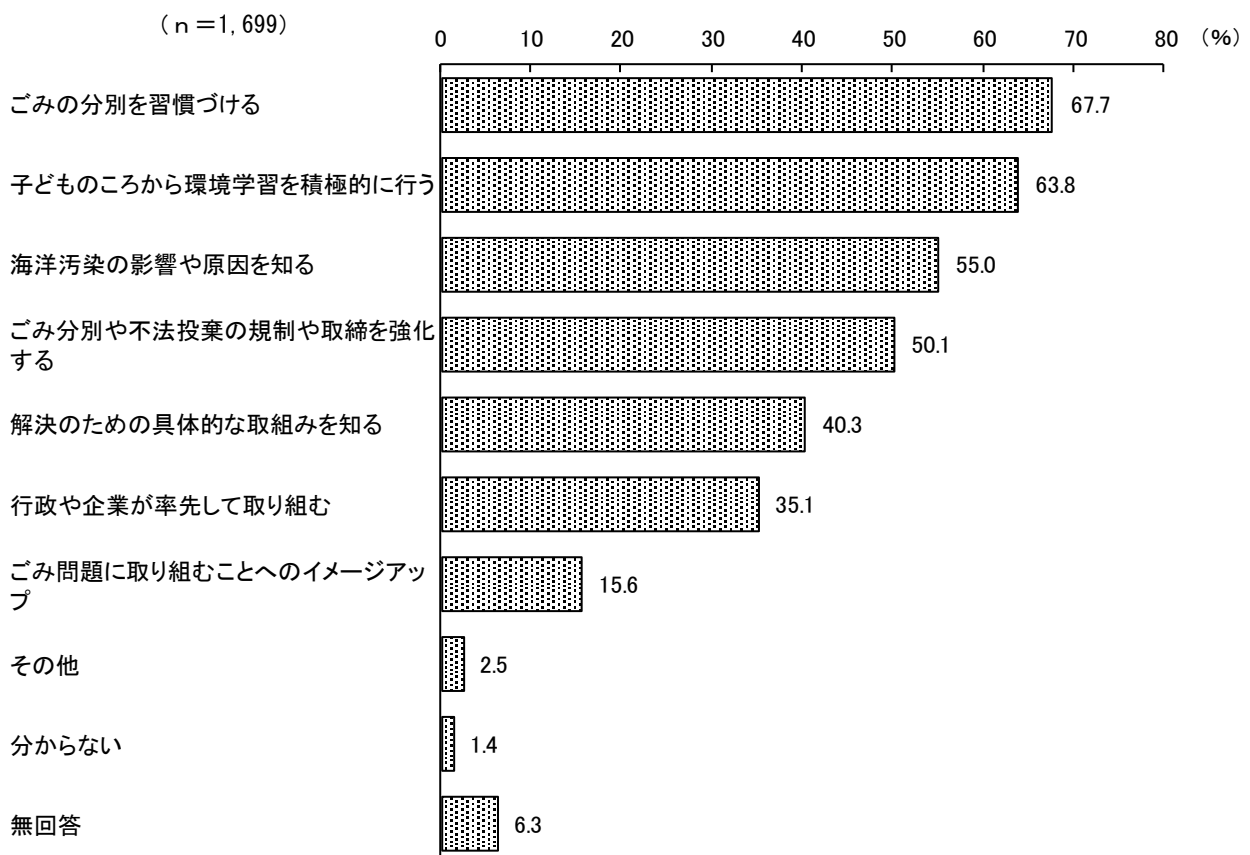
		(%)								
	n	プラスチックごみの分別を徹底する	代替素材を使った製品を積極的に購入する	ワンウェイプラをできるだけ使わない	ごみ問題に取り組む企業の製品を購入する	海岸や地域の清掃活動を行う	その他	特になし	無回答	
全体	1,699	80.3	26.2	19.0	15.5	11.5	1.2	4.0	7.0	
【地域別】										
横浜	669	79.4	25.1	18.2	16.9	9.7	0.7	4.8	7.2	
川崎	228	78.9	23.7	17.1	14.9	10.1	1.3	5.3	7.9	
相模原	118	84.7	28.0	23.7	20.3	10.2	1.7	1.7	6.8	
横須賀三浦	142	81.0	31.0	19.0	10.6	22.5	0.0	1.4	8.5	
県央	181	85.6	23.8	19.3	11.6	10.5	1.1	3.3	5.0	
湘南	238	77.3	29.8	19.7	15.1	10.9	3.8	4.6	6.7	
県西	61	78.7	29.5	23.0	9.8	19.7	0.0	4.9	4.9	
【性・年代別】										
男性	710	78.0	25.5	14.6	14.6	11.0	0.8	6.2	7.0	
女性	899	82.3	26.7	22.4	15.8	11.9	1.6	2.4	6.8	
男性18～29歳	36	66.7	11.1	8.3	5.6	11.1	0.0	16.7	8.3	
30歳代	78	73.1	17.9	10.3	15.4	6.4	0.0	6.4	6.4	
40歳代	149	70.5	15.4	8.1	10.7	10.1	0.0	10.1	10.7	
50歳代	173	77.5	23.1	8.7	14.5	12.1	1.2	6.4	6.4	
60歳代	149	85.9	34.9	20.8	12.8	9.4	1.3	3.4	6.0	
70～74歳	73	83.6	38.4	21.9	26.0	13.7	0.0	2.7	5.5	
75歳以上	52	86.5	38.5	36.5	21.2	17.3	3.8	0.0	3.8	
女性18～29歳	61	75.4	11.5	4.9	8.2	4.9	0.0	4.9	13.1	
30歳代	134	69.4	14.9	12.7	9.0	9.7	2.2	5.2	13.4	
40歳代	214	82.7	20.6	17.3	11.7	14.5	0.9	0.5	7.9	
50歳代	199	87.9	30.7	24.6	19.6	11.1	1.0	2.0	3.5	
60歳代	148	85.8	32.4	30.4	16.2	10.1	2.7	2.7	4.7	
70～74歳	80	82.5	43.8	35.0	21.3	15.0	3.8	2.5	3.8	
75歳以上	63	88.9	39.7	34.9	31.7	17.5	0.0	1.6	1.6	

#### 4 海洋プラスチックごみ問題解決に向けて必要だと思う行動【問38】

##### 【全体の状況】

海洋プラスチックごみ問題の解決に向けて一人ひとりが行動するうえで、何が必要だと思うか複数回答で尋ねたところ、「ごみの分別を習慣づける」が67.7%で最も多く、次いで「子どものころから環境学習を積極的に行う」が63.8%であった。(図表9-4-1)

図表9-4-1 海洋プラスチックごみ問題解決に向けて必要だと思う行動（複数回答）



図表9-4-2 海洋プラスチックごみ問題解決に向けて必要だと思う行動（複数回答）

－地域別、性・年代別

(%)

	n	ごみの分別を習慣づける	子どものころから環境学習を積極的に行う	海洋汚染の影響や原因を知る	ごみ分別や不法投棄の規制や取締を強化する	解決のための具体的な取り組みを知る	行政や企業が率先して取り組む	ごみ問題に取り組むことへのイメージアツプ	その他	分からない	無回答
全体	1,699	67.7	63.8	55.0	50.1	40.3	35.1	15.6	2.5	1.4	6.3
【地域別】											
横浜	669	67.6	64.1	54.4	50.4	39.9	33.9	14.8	2.4	1.8	6.1
川崎	228	67.5	69.3	59.6	47.8	44.3	39.5	20.2	1.3	0.9	7.0
相模原	118	71.2	60.2	57.6	51.7	42.4	33.1	14.4	3.4	0.0	5.9
横須賀三浦	142	66.9	59.9	54.2	51.4	43.7	37.3	16.9	2.1	1.4	8.5
県央	181	67.4	56.4	48.6	50.8	32.0	30.9	14.4	3.3	1.1	5.0
湘南	238	67.2	66.4	53.4	48.3	42.4	37.8	13.4	3.8	0.8	6.3
県西	61	72.1	63.9	57.4	49.2	41.0	32.8	14.8	1.6	3.3	4.9
【性・年代別】											
男性	710	62.8	58.0	52.8	52.4	36.9	34.4	16.1	3.7	1.8	6.3
女性	899	72.3	68.9	56.2	48.3	43.9	36.3	15.0	1.6	0.9	6.1
男性18～29歳	36	61.1	41.7	58.3	38.9	38.9	25.0	22.2	0.0	0.0	8.3
30歳代	78	65.4	67.9	62.8	51.3	44.9	37.2	26.9	6.4	0.0	3.8
40歳代	149	64.4	58.4	51.0	43.0	36.2	30.9	12.8	2.0	1.3	10.1
50歳代	173	57.8	54.3	47.4	55.5	34.7	35.3	13.9	4.6	2.9	6.4
60歳代	149	65.8	61.7	52.3	56.4	41.6	36.2	13.4	3.4	3.4	4.7
70～74歳	73	60.3	53.4	54.8	57.5	28.8	41.1	19.2	1.4	0.0	5.5
75歳以上	52	67.3	61.5	55.8	61.5	30.8	28.8	15.4	7.7	1.9	3.8
女性18～29歳	61	54.1	41.0	37.7	44.3	41.0	26.2	21.3	0.0	3.3	11.5
30歳代	134	68.7	70.1	56.7	45.5	41.0	29.9	8.2	3.0	1.5	11.9
40歳代	214	74.3	69.6	54.7	39.7	40.7	34.1	13.1	0.5	1.4	6.1
50歳代	199	76.4	73.4	63.3	52.8	53.3	40.2	16.1	1.5	0.0	3.5
60歳代	148	77.7	73.0	48.6	46.6	41.9	36.5	13.5	1.4	0.7	4.7
70～74歳	80	66.3	67.5	66.3	60.0	43.8	41.3	18.8	2.5	0.0	2.5
75歳以上	63	73.0	68.3	60.3	61.9	39.7	47.6	25.4	3.2	0.0	4.8